

こんにちは 松坂みち子 です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.353 2018.2.21 連絡先 402-1622 >



議会運営日程（案）

議会が始まります

2月16日、議会運営委員会が開かれ、右記の日程（案）が出されました。今議会では、今年度の最終補正案件が先に審議・採決され、代表質問・一般質問の後、来年度予算に関する案件などが審議・採決されます。

日本共産党議員団は、南畑さち代議員が代表質問を行い、一般質問は他の4人が行う予定です。詳しい日程は、次週お知らせいたします。

来年度予算案のほか、巨大太陽光発電設備設置に関する条例なども提案されます。日本共産党議員団は、市民のみなさんにとって、プラスになるかどうかを判断して、賛否を決めていきます。

		会 議	
2/23	金	本会議	議案説明（補正分）
26	月	〃	質疑、委員会付託
27	火	常任委員会	
28	水	休会	
3/ 1	木	本会議	委員長報告、討論、採決、議案説明（当初分）
2	金	休会	
5	月	本会議	一般質問（代表質問）
6	火	〃	一般質問
7	水	〃	〃（請願受理期限17:15）
8	木	〃	〃
9	金	〃	〃
12	月	〃	〃、質疑、委員会付託
13	火	常任委員会	
14	水	〃	
15	木	〃	
16	金	〃	
19	月	特別委員会	
20	火	休会	
22	水	本会議	委員長報告、討論、採決

みち子のひとりごと オリンピック

オリンピックは、世界最高峰の演技が居ながらにして見られる貴重なチャンスです。

毎月第3土曜日の午後、伴奏をしているうたごえ喫茶の開始時間にはさんでフィギアスケート男子フリーの演技がありました。気があつたスピーカーの上に置き、伴奏しながら見てしまいました。羽生選手・宇野選手の「金」「銀」が決まったときは、会場みんなで拍手をし、「虹と雪のバラード」を大合唱しました。

元々好きなフィギアスケート。羽生選手の「神がかり」的な美しさ、宇野選手の、最初に転んで笑ってしまったというその後の演技の伸びやかさに、魅了されました。

一方で、メダルの数ばかりを取り上げがちなオリンピック報道は、気になります。参加選手がみんな、実力を発揮できよう、笑顔で帰って来られるように願います。



こんにちは

井本有一です

ピョンチャンオリンピックピック盛りがつてますね。私のごひいきはカーリング女子ですが、まだ予選ですが、なかなか好調のようです。

カーリングはボードゲームのような頭を使ったかけひきと、ストーンを投げる時の手先の器用さ、スイープする時の力、常に声を掛け合うチームワークなど、見どころいっぱい



顔と名前、コーチの顔まで憶えてしまいました。

最近のテレビ中継は、選手にピンマイクが付いているので、集まって作戦を練っている会話が全部聞けて面白いです。同時通訳で相手チームの会話も聞けたらもっと面白いです。

試合時間も長いので、選手の

松坂さんを必ず県会へ！

8年前、市議員挑戦が決まってから2回の選挙戦を戦い、辛勝だがみなさんの力で勝ち抜き松坂市会議員が実現しました。

今度は、県議員に挑戦が決まりました。和歌山市は過去2回県議2議席に挑戦したが失敗、1議席となっています。厳しい戦いだが負けるわけにはいきません。

2月10日の新春のつどいは中ブロック後援会では過去最高の100人がつどい、松坂さんを県会へと決意を固めました。市議員には、井本有一さんと決まりました。無名の新人だが合わせて必ず勝ちたい。

あと1年間、今から運動を開始して先手必勝。後援会のみなさん党员のみなさん、力と知恵を貸して下さい。

気がついたら78歳。微力ですが頑張ります。この紙面をお借りして何卒よろしくお願い申し上げます。

中ブロック後援会 事務局 後 光則

憲法 Q&A 4

Q 国民の多くは9条を変えることに反対なので、国民投票になっても大丈夫なのでは？

国民投票法では、運動費用やテレビの配布、宣伝カーの台数に制限はなく、政党などはテレビCMも自由に行えます。意見表明CMは投票日まで行うことがき、結局お金を持っている改憲勢力に有利になると言われています。また、投票率に関係なく投票総数の過半数で決する。つまり改憲問題、つなぐという問題があります。

(先週号で、木曜日とした16日、23日はともに金曜日でした。お詫びして、訂正させていただきます。)

市民集会

安全保障法制、特定秘密保護法、いわゆる共謀罪、憲法改正の動きなどから日本の今とこれからを考える

3月3日 (土)

午後2時開演

華月殿 6階 富士

講師 海渡雄一弁護士

今日、人権保障、恒久平和主義、立憲主義にとって危機的状況が生じている。また、憲法改正に向けた動きも本格化している。このような日本の今の状況をトータルにとらえ、日本のこれからを考えましょう。

主催：和歌山弁護士会